



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2008.6月号

入口横の神代杉輪切り標本

— 縄文時代の気候を示す年輪 —

新展示



神代杉の輪切り標本と年輪



博物館入口横に神代杉の輪切り標本が新たに展示されました。

この神代杉（ヒノキ）は、昭和54（1979）年に箱根町仙石原終末処理場の建設にあたり、敷地内からおびただしい神代杉が産出したのを機に、同年11月、その1つを神奈川県西湘下水道整備事務所より

譲り受けたもので、傷みが激しいことから昨年、保存処理を施し、屋外展示として整備したものです。この標本は駐車場に設置してある神代杉の上部で、樹齢700年あります。

この神代杉は、約3100年前、箱根の神山が大崩壊して、土砂が早川を堰き止め、芦ノ湖が生じた時の地層から産出したものです。したがって、この輪切り標本は、約3100年前から3800年前の縄文時代の気候を刻んでいる貴重な資料です。年輪をよく見ると、時代によって年輪の幅が大きく異なり、極めて温暖な時期と、寒冷な時期があったことがわかります。

仙石原の湿原はこの時期に土石流が埋めた仙石原湖の名残をとどめているものであり、芦ノ湖の逆さ杉は、こうした山崩れにより山腹に生育していた杉が芦ノ湖湖底に運ばれたものです。現在も噴気活動をしている大涌谷では、火山活動の一端を見ることができますが、かつては平塚に膨大な火山灰を降らせ、甚大な被害を与えました。

夏期特別展

平塚市博物館 こだわりの100選

7月19日より

7月19日（土）から始まる夏期特別展は、博物館のすべての部門の収蔵資料から選び抜いた100点を展示します。

考古、歴史、民俗、生物、地質、天文、そして市史編さん担当も含めた、地域に関する多種多様な資料が楽しめます。ふだん非公開・未公開の資料をごらんいただくチャンスです。

また、資料を集めるという活動は、博物館の土台を築くもの。数ある博物館の中で、平塚市博物館は何を考え、どんな経緯で資料を収集してきたのか、資料を選ぶ「こだわり」のなかに、博物館という施設の考え方やはたらく人の「思い」も見えてきます。

夏休みの予定に、ぜひ！今から加えておいてください。

■展示予定資料

靱痕の土器／古代の炭化球根／焼印「井」の土器／菅間荘昆虫コレクション／セミの抜け殻コレクション／ヒメシロハラミズナギドリ標本／プラネタリウム初代投影機（恒星球・惑星棚）／天文現象記録写真／旧暦の頒布暦／悪魔祓いのお面／打掛（古文書が使用された珍しい品）／氷冷蔵庫／大山寺縁起絵巻／中原御宮記／旧県立平塚高等女学校資料／富士火山の火山弾／熊木沢のトムソン沸石／液状化の地層剥ぎ取り標本／市制施行案議決記念写真（昭和7年）／冊子『勇進』第2号（昭和7年6月15日須賀 勇進会発行）／小平浪平書簡 等 全100点



ふだんレプリカを展示の中原御宮記も実物を展示する予定です



プラネタリウム 幼児投影

ちきゅうをさがせ

平日、幼稚園・保育園など幼児団体向けに実施している内容を一般公開します。

平成18年に仙台市天文台と共同制作したプログラムで、両市にちなんだ「たなばた」の星が登場します。今回は、番組制作後に導入した全天投影システムにプログラムを移植し、織女星から太陽系への恒星間飛行など、迫力ある映像を織り込みました。

この機会に、ご家族どうぞ！

■6月14日、21日、28日 7月5日、12日各土曜日の午前11時
観覧料100円（中学生以下無料） 各回定員86名

一般投影も！！

夏の星座と星の動き

（6月14日～7月13日 土曜日午後2時*、日曜日午前11時・午後2時）

夏の大きな三角形、さそり座など、夏の夜の基本星座の探し方や、星の位置の変化をわかりやすく解説します。4年生の理科単元の学習にも最適な内容です。夏休み・星の観察シーズンを迎える前に、ぜひ見ておきましょう。

*7月5日（土）午後は「7月の星空ナビ」に変わります

タイムカプセル「2100年への旅」 2F展示中(6月29日まで)

世紀の変わり目の2000年は、百年後の未来へメッセージを届けようと各地でタイムカプセルが作られました。校庭などにカプセルを埋めた学校も多いのではないのでしょうか。タイムカプセルを開ける日はまだまだ遠い先ですが、開封されたとき百年後の人たちはどんな感想を持つのでしょうか。百年後も今と変わらぬ平和な世が続くことを祈るばかりです。

博物館では、現在2Fの情報コーナー前にタイムカプセルを展示しています。これは東京新聞横浜支局と神奈川県博物館協会の協力で実現したタイムカプセルです。神奈川県博物館協会(通称“県博協”)には、県内の博物館・資料館・美術館・動物園・水族館・科学館など105の施設が加盟しており、加盟館園間でタイムカプセルを巡回展示しています。当館へは、4月に大磯町郷土資料館からやって来て、6月まで展示し、7月には茅ヶ崎市文化資料館へと旅立つ予定です。

百年後への旅をイメージしたジュラルミンケースは嚴重に施錠され、決して開けることはできません。ケースの中には手紙や写真、品物など未来への贈り物が400点納められています。元シニアトルマリナーズの佐々木投手のサイン入りボールや、女優佐藤藍子さんのメッセージカードなど、その一部を写真パネルで紹介しています。



寄贈品コーナー 「平塚空襲展」

6月14日(土)～7月17日(木)

昭和20年(1945)7月16日はB29約130機による平塚空襲がおこなわれた日です。この空襲では約7600戸の家屋が焼失し、300名以上の方々が亡くなりました。

博物館ではこの平塚空襲に関係する資料や証言を収集しています。しかし、年々、空襲の記憶が薄れ、今では平塚に空襲があったことを知らない市民の方も多く見受けられます。そこで、博物館では毎年、平塚空襲があった7月16日の前後の期間に平塚空襲に関係する資料を集めた展示をおこなっています。

展示では空襲で被災した平塚の街の特大写真で被災状況を実感していただくとともに、空襲体験者の証言を集めたファイルを設置し空襲の様子を知ることができます。そのほか、焼夷弾や体験者が空襲の様子を描いた紙芝居などを展示します。

また、平塚の空襲と戦災を記録する会が今年2月に第9回博物館まつりで作成した「平塚空襲と街の工場」も展示します。



AN-M50A2 テルミット・マグネシウム焼夷弾



被災状況－現東海道本通りと不動通りの交差点付近

1日	○ 自然観察ウォーキング ○ 自然観察ゼミナール「自然観察会リーダー入門」	野外 野外
3日	博物館内の燻蒸・消毒 ～ 13日	
8日	地質調査会	屋外
12日	石仏を調べる会	河内
14日	☆ プラネタリウム「夏の星座と星の動き」～7月13日まで	プラネ
	☆ プラネタリウム幼児向け「ちきゅうをさがせ！」～7月12日まで	プラネ
	☆ 寄贈品コーナー「平塚空襲展」～7月17日	展示室1F
	古代生活実験室	科学室
	地質調査会	特研究室
15日	◎ ろばたばなし	相模の家
18日	民俗探訪会	厚木市
	裏打ちの会	科学室
19日	展示解説ボランティアの会	特研究室
20日	古文書講読会	講堂
21日	祭囃子研究会	講堂
	星まつりを調べる会	特研究室
22日	○ 遺跡を歩く会	屋外
	相模川の生い立ちを探る会	科学室
26日	石仏を調べる会	特研究室
27日	古文書講読会	講堂
28日	地域史研究ゼミ	特研究室
	天体観察会	屋上・科学室
	平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
29日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外

3日	展示解説ボランティアの会	特別研究室
4日	古文書講読会	講堂
5日	☆ プラネタリウム「7月の星空ナビ」	プラネ
	漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
6日	地質調査会	科学室
	平塚の古代を学ぶ会	講堂
10日	石仏を調べる会	特別研究室
11日	古文書講読会	講堂
12日	古代生活実験室	科学室
13日	○ 夏休みコケ研究指南	講堂
16日	民俗探訪会	厚木市
	裏打ちの会	科学室
17日	展示解説ボランティアの会	特別研究室
18日	古文書講読会	講堂
19日	☆ こだわりの100選展～9月7日まで	特別展示室
	☆ プラネタリウム「生命の星の条件2009」～8月31日まで	プラネ
	☆ 寄贈品コーナー「学芸員の七つ道具展」～9月7日まで	展示室1F
	祭囃子研究会	講堂
20日	◎ ろばたばなし	展示室民家
	相模川の生い立ちを探る会	津久井町
24日	石仏を調べる会	屋外
25日	古文書講読会	講堂
26日	星まつりを調べる会	特別研究室
	地域史研究ゼミ	特別研究室
	地質調査会	屋外
	天体観察会	屋上・科学室
	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
27日	水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
	天体観察会	屋上・科学室
30日	○ 自然観察ゼミナール「海辺の自然を見よう」	虹ヶ浜
31日	○ 自然観察入門講座「貝化石を調べよう」	屋外
	◎ 星を見る会	屋上・科学室

◆◇ くん蒸休館のお知らせ ◇◆

博物館の収蔵資料の保存のため、殺虫・殺菌を行いますので、博物館は下記期間、休館となります。

休館：6月3日～13日まで

<展示とプラネタリウム>

- ★プラネタリウム「夏の星座と星の動き」
七夕の星、夏の大三角形などの探し方、星の動きについて解説します。
投影日：6月14日(土)～7月13日(日) 迄の土曜日の午後2時、日曜日の午前11時・午後2時
観覧料：100円
- ★プラネタリウム 幼児向け「ちきゅうをさがせ！」
七夕の星からお友達がやってくる。幼児団体向けに行っている投影の一般公開です。
投影日：6月14日(土)～7月12日(土) 迄の土曜日 午前11時
観覧料：100円
- ★寄贈品コーナー「平塚空襲展」
平塚の空襲に関する資料を紹介します。
日時：6月14日(土)～7月17日(木)
場所：展示室寄贈品コーナー

<参加者募集>

- ◎ろばたばなし
民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。
日時：6月15日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～
場所：展示室民家
参加：自由
- 遺跡を歩く会
古代の遺跡を見学します。
日時：6月22日(日)午前10時～午後3時(雨天時中止)
場所：真田・北金目地区
参加：往復ハガキに住所電話等を記入して申込みください
6月10日必着。定員20人。
- 夏休み「コケ」研究指南
宿題にコケのコレクションはいかが？事前レクチャーで方法を学び、夏休みの終わりに同定会を行います。
日時：7月13日(日)事前レクチャー、8月19日(火)同定会
場所：博物館講堂
参加：小中学生(小学生は保護者同伴のこと)。往復ハガキに住所電話等を記入して申込みください。
7月4日必着。定員20名。

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制

あなたと博物館 36巻3号 通算378号 発行 平塚市博物館 2100
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
E-Mail. info07@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/